

平成26年1月29日
東日本高速道路株式会社
ネクセリア東日本株式会社

道ナカ商業施設『Pasar守谷(上り線)』が3月19日(水)オープン！

～ 広域災害時の防災拠点として機能する初めてのサービスエリア ～

NEXCO東日本(東京都千代田区)は、常磐自動車道 守谷サービスエリア(上り線)に道ナカ商業施設「Pasar守谷」(上り線)(茨城県守谷市)を3月19日(水)午前10時にオープンします。

守谷という地名は、古来より広がる緑豊かな森に由来すると言われています。Pasar守谷(上り線)では”恵みの森”をコンセプトとし、「旅の思い出があふれる、賑わいの場」を創出し、高速道路初登場となる店や、地元の人気店などを集結して地域の魅力を発信します。

「Pasar(パサル)」は、話題の店舗やその場でしか味わえないグルメなどを取りそろえ、お客さまにバラエティ豊かなサービスを提供する当社のフラッグシップとなるサービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)の商業施設です。Pasar守谷(上り線)は、5カ所目のPasarとなります。

なお、守谷SAは、首都直下型地震などの大規模災害時に防災拠点として活用するべく、防災機能の強化に取り組んでいます。

工事期間中は、駐車マスの規制や仮設店舗での営業によりお客さまにご不便をお掛けしてしまいますが、ご理解とご協力をお願いします。

(外観イメージ)



Pasar守谷(上り線)のオープンに先立ち、プレス内覧会及び自衛隊など関係機関との合同防災訓練を3月14日(金)に開催する予定です。また、3月17日(月)にも商業施設の内覧会を開催する予定です。詳細は、追ってご案内申し上げます。

◆「Pasar守谷」の店舗

お客さまの多様なニーズにお応えすべく、レストラン、フードコート、カフェ、ベーカリー、ショッピング、コンビニエンスストアなど、あわせて21のショップがオープンします。地域の素材を取り入れたメニューや、地域の特産品、地元生産者による生鮮野菜の直売など、施設全体で茨城の魅力を発信します。

各店舗などの詳細につきましては、別紙1をご覧ください。

(イメージ図)



◆防災設備・機能

SA・PAにおける初めての試みとして、商業施設内が自衛隊や消防などの関係機関が共同で使用する災害対策室となる機能を備えています。詳細につきましては、別紙2をご覧ください。

◆駐車場の改良

お客さまの使いやすさと安全に配慮し、駐車場と歩道間の段差を解消し、バリアフリー化します。また、駐車マスのレイアウトを変更するとともに、主として高齢者、障がい者の方が利用する駐車マスの増設及びバス優先駐車マスの設置を行います。

◆トイレ改築

「清潔で気持ちよく快適にご利用いただける」、「お子さまからお年寄りまでより多くの方が使いやすい」、「さまざまなバリアを取り除き安心してご利用いただける」の3つのコンセプトに基づき、床をきれいに保つため清掃の容易な壁掛け式便器を採用します。また、お湯が出る洗面やお子さまが使いやすい子供用トイレ、女性トイレにはパウダーコーナーを設置するなど、設備の充実を図り、お客さまにとって使いやすくなるよう改善します。

守谷SA(下り線)においても、リニューアル工事を進めております。お客さまにはご迷惑をおかけいたしますが、平成26年度中の完成を目指しておりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

【施設概要】

所在地		茨城県守谷市大柏 常磐道(柏IC～谷和原IC間) 守谷SA(上り線)
商業施設	敷地面積	約17,500㎡
	延床面積	約2,800㎡
	建物概要	地上2階建(鉄骨造、一部木造) ※1階は店舗(約2,400㎡)、2階は事務室・倉庫(約400㎡)
駐車場		大型 約100台、小型 約260台
トイレ		男性 小:36基・大:14基、女性 73基、子供トイレ 6基、多機能 2基

【守谷SA位置図】



「Pasar」(パサール)

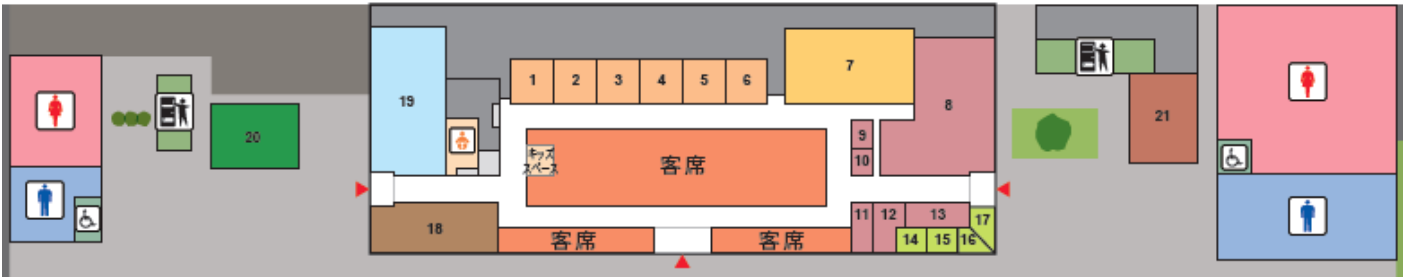
「パーキングエリア」の“PA”、「サービスエリア」の“SA”、リラクゼーション(Relaxation)の“R”を組み合わせたものであり、また、インドネシア語で「市場」を意味します。SA・PAの新しい形として、「旅の途中に立寄ってほっと一息つける場所」、「旅の途中で楽しく過ごせるにぎわいの場」をお客さまに提案していきたいとの思いを込めています。

[これまでにオープンしたPasar]

- ・平成20年3月20日 Pasar幕張(下り線)
- ・平成20年7月30日 Pasar幕張(上り線)
- ・平成21年11月18日 Pasar羽生(下り線)
- ・平成22年12月1日 Pasar三芳(上り線)



SHOP GUIDE MAP



フードコート



1 【 鶏三和 】 NEXCO東日本初出店

創業明治 33 年、近代日本の養鶏産業の基礎を築いたともいえるさんわグループが展開する、純鶏名古屋コーチンを使った親子丼のお店です。秘伝の“かえし”ととろみのある卵を使用し、鶏肉本来の味を最大限に引き出したこだわりの親子丼は自慢の逸品です。



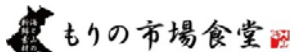
2 【 クックバーン 】 高速初出店

地元茨城のステーキ専門店が高速道路初出店。茨城産のお米やレンコンを使用したガーリックライスと、厳選されたステーキ肉やハンバーグなどを、熱々の鉄板に乗せてワンプレートでご提供します。



3 【 ぼてぢゅう屋台 】 高速初出店

ぼてぢゅう屋台は、日本全国の本物のご当地グルメをご提供しています。焼そば、モダン焼、たこ焼、唐揚げなどのメニューを、お手軽な価格でお楽しみいただけます。目の前で調理する出来立て熱々の商品をご堪能ください。



4 【 茨城もりの市場食堂 】

『市場の食堂』をイメージし、茨城県を代表する『ローズポーク』や茨城県内の漁港で水揚げされた魚介中心のメニューをご提供します。まさに『いばらき食堂』！。ご帰宅前にもう一度茨城県の味をお楽しみください。



5 【 天常庵 】

天婦羅専門店直伝の揚げたてかき揚げが自慢のうどん・そばのお店です。油と粉にこだわった天婦羅は香り豊かでサクサク。茨城産の麺を使用し、蕎麦は粗挽き、うどんは“こし”が特徴で、様々なメニューをご提供します。



6 【 茨城大勝軒 】

高速初出店

新業態

『東池袋大勝軒』創業者、山岸一雄監修のラーメン店が高速道路に初出店。大勝軒の味をベースにアレンジした濃厚スープが特徴です。茨城産の食材もふんだんに取り入れて進化した『濃厚もりそば』を、ぜひPasar守谷でご賞味ください。

レストラン



Forest Grill

7 【 フォレストグリル 】

“森”をイメージした店内で、イタリアンとフレンチが融合した『イタフレ』グリル料理をご賞味いただけます。地元の野菜など茨城の食材を使用したグリル料理が自慢です。森林の維持保全などに取り組む自然保護団体『レインフォレスト・アライアンス』認証のコーヒーもご提供します。

ショッピング(旬撰倶楽部)



8 【 旬撰倶楽部 】

『届ける IBARAKI style』をテーマに茨城の隠れた逸品や特産品を取り揃え、真心のこもった色褪せないサービスでお客さまをお出迎えします。『茨城のいいもの』にこだわったセレクトコーナー「いばらきまーけっと」では、厳選した惣菜、スイーツ、和菓子なども取り揃えます。



バウムクーヘン専門店
花水木

9 【 花水木 】

高速初出店

地元茨城で人気の紅茶専門店「花水木」がバウムクーヘン専門店として高速道路に初出店。茨城産の季節折々の素材を取り入れ、茨城名産のさつまいも「紅あずま」のバウムクーヘンは、お土産にもピッタリのおすすめ商品です。



志ち乃

10 【 志ち乃 】

高速初出店

昭和20年創業。土浦、つくばで地域の皆様に愛され続けるどら焼き専門店「志ち乃」が高速道路に初出店。Pasar守谷店限定の商品も取り揃えて、お客さまに夢と感動をお届けします。



11 【 鳥麻 】

備長炭を使用して職人の技で1本 1 本丹念に焼きあげる本格的炭火焼鳥をはじめ、カジュアルですぐに美味しく食べられるヘルシーな鶏惣菜や、鶏肉にこだわったお弁当類などをご提供する鳥専門店です。



12 【 磯揚げ MARUTEN 】

新業態

三重県伊勢志摩の有名店『まる天』が、新しいコンセプトの磯揚げをご提供します。茨城産食材を使用したオリジナルさつま揚げや、フランスパンとすり身を揚げた新食感の洋風揚げ天など、新商品も取り揃えた『MARUTEN』として、Pasar守谷に登場します。



13 【 柿安 柿次郎 】

家庭で親しまれてきたおはぎなどの懐かしく素朴な味を、気軽に、安心して楽しんでいただきたい。そんな思いを込めて、保存料、人工甘味料、香料を使用せず、素材の本来持つ自然の味を生かして、自然が恵んでくれたおいしさを大切に、ひとつひとつ手作りでご提供します。

テイクアウト



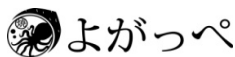
14 【 アジアンスタンド 】

『アジア』をテーマに、パッタイ(タイ風焼きそば)、茨城産豚を使用した肉まん、バナナ餃子など、つい食べてみたくなるカジュアルフードが勢揃い。『アジア』の味をお楽しみください。



15 【 MORIYA FARM 】

地産地消をテーマにした『ピタサンド』のお店です。守谷市唯一の牧場から仕入れた牛肉など茨城産の食材を取り入れ、素材の良さをダイレクトに感じていただきたいという想いを込めてご提供します。



16 【 焼処よがっぺ 】

『よがっぺ』は『いいね！』の意。たこ焼きを茨城の食材でアレンジした『よがっぺ焼き』や、茨城の甘藷農園 鹿吉(かんしょのうえん しかきち)とタイアップした焼き芋など、茨城の『よがっぺ』をお楽しみください。



17 【 ミルク工房 もりや 】

守谷市で加工された牛乳を使用したミルクソフトクリームやヨーグルトソフトクリームが絶品です。茨城食材をミックスしたオリジナルソフトは季節感たっぷりの旬の味。茨城産米粉を使用したパンケーキもお楽しみいただけます。

ベーカリー



18 【 守谷ベーカリー(仮称) 】

高速初出店

新業態

フランスを代表する料理人「ジョエル・ロブション」ブランドなどを展開する『フォーシーズ』のパン専門店が高速道路に初出店。フォーシーズのブランジュリー部門の統括シェフ山口哲也総監修の「イバラキブランジュリー」。地元産の牛乳や卵、野菜など、茨城の様々な素材を使用した焼きたてパンをご提供します。揚げたて・あつあつのコロッケパンやカレーパンも絶品です。

コンビニエンス



19 【 ローソン 】

NEXCO東日本初出店

みなさまの身近にある“いつもの便利な、嬉しい”売場でお待ちしています。おなじみのフライドフーズや大好評のスイーツなど、ドライブのひと休みにどうぞご賞味ください。

カフェ



20 【 スターバックスコーヒー 】

洗練された風味のアラビカ種のみで抽出したエスプレッソをベースにしたさまざまなドリンクと、相性の良いフードとともにリラックスできる空間でお待ちしています。スペシャリティコーヒースタアでくつろぎのひとときを！

やさい



21 【 守谷SAやさい村 】

守谷市の生産者が運営する生鮮野菜等の直売所で、守谷市の畑で収穫された獲れたて野菜などを生産者が直接お届けします。茨城県内や周辺地域の野菜や果物なども取り揃え、旬の素材をご提供します。

※掲載のメニュー・商品の画像はイメージです。

常磐自動車道 守谷 S A 防災拠点化事業の概要

常磐自動車道守谷 S A については、高速道路休憩施設を活用した被災地支援を行う防災拠点のモデル箇所として検討してまいりました。

防災拠点化した高速道路休憩施設は、首都直下地震などの広域災害が発生した際に自衛隊や消防、医療機関など緊急出動機関の前線基地となる場所を提供し、被災地への支援拠点としての役割を担います。また、被災地の救援・救護活動を効果的に行うために緊急出動機関が情報共有する場所としても活用します。ネクスコ東日本は災害発生後、速やかに災害対策室を立上げ、緊急出動機関の活動を支援します。

守谷 S A の防災拠点化事業においては、緊急出動機関及び災害発生時に連携する企業と防災拠点に必要な機能や活用方法について検討を行い、商業施設リニューアルの設計に反映しています。

特に S A ・ P A としては初めての試みとして、商業施設内をレイアウト変更して緊急出動機関が共同で災害対策室として活用します。キッズスペースや大型テーブルを可動式とし、ベンチシート内部には電源や L A N ポートを収納するなど、災害対策室の設営を考慮した設計としています。

その他、停電時や断水時においても防災拠点として機能を発揮するために、自家発電設備や太陽光パネル、井戸などを整備しています。

(主な防災設備)

災害対策室・救護室	フードコートを災害対策室にレイアウト変更が可能 従業員休憩室を救護室としての活用が可能
自家発電設備・太陽光パネル	停電への備え 連続使用可能時間：7 2 時間
井戸	断水への備え
ヘリポート（拡張）	中型機の離着陸が可能 夜間照明整備

今後も関係機関と検討会や防災訓練などを重ね、災害時における有効的な運用方法について、検討を行っていきます。

(これまでの取組状況)

- | |
|------------------------------|
| H24.6 防災拠点化検討委員会の発足 |
| H24.9 守谷 S A 防災拠点化実証訓練の実施 |
| H25.3 守谷 S A 防災拠点化災害図上検討会の実施 |

(災害発生時：商業施設内レイアウト変更 イメージ)

